

平成28年10月29日・30日、「袋井宿開設四〇〇年記念祭」が開催されました。東海道五十三次のどまん中、二十七番目に位置する袋井宿は1616年に開設され、交通や物流の要衝としてにぎわいをもたらしました。四〇〇年の時を超え、再び当時のにぎわいの様子が再現されました。

☎市民協働課協働推進室 ☎44-3107



## ●今月の広報ふくろい

### 【特集】

- 2 袋井宿開設四〇〇年記念祭
- 6 岩沼市と友好都市提携調印
- 8 袋井らしい働き方を提案してまちを活性化
- 10 平成28年度上半期 予算執行状況
- 12 平成27年度袋井市の財務諸表

### 【お知らせピックアップ】

- 7 スポーツ推進委員の活動
- 17 国立国会図書館デジタルコレクションを活用して、もっと図書館のある生活を!
- 18 新しい民生委員・児童委員を紹介

### 【フクロインフォ】

- 20 催し・講座・募集・相談・お知らせ
- 33 救急診療・行事予定・市民相談窓口・健康伝言板

### 【連載】

- 14 focus on ふくろい
- 16 静岡理工科大学NEWS / 図書館ほっと通信
- 36 市長の散歩道、街の写真館、東海道袋井宿開設400年記念コラム

## ●今月の表紙

10月29日・30日、袋井宿開設四〇〇年記念祭が行われ、2日間で約5万5千人が来場。時代絵巻パレードや市民総踊り、お祭り法被パレード、マーチングパレード、ハロウィンパレードなどに加え、お祭り屋台の展示や大物産展など様々な催しが行われました。

時代絵巻パレードは、どまん中茶屋付近から御幸橋までを歩くルートで、7隊の行列が戦国時代から現代への移り変わりなどを表現。多くの皆さんが勇壮な武者や色鮮やかなお姫様などに扮して、旧東海道を練り歩きました。

表紙は、今から288年前に旧東海道を歩いた「吉宗の象」の行列。8代将軍の徳川吉宗の依頼によって、ベトナムから輸入された象は、74日かけて長崎から江戸まで歩き、袋井宿に宿泊したそうです。四〇〇年記念祭は、市民実行委員会の皆さんが中心となり、約3年前から企画され、多くの皆さんのご支援・ご協力のお陰で、笑顔のにぎわいあふれる催しとなりました。

## ●市民の動き(平成28年11月1日現在)

人口…87,603人(前月比+58人)  
世帯…33,221世帯(前月比+52世帯)

## ●メール配信サービス

### 「メローねっと」のご案内

◇袋井市メール配信サービス「メローねっと」は、携帯電話やパソコンのメール機能を利用して、気象情報や同報無線の放送内容など様々な行政情報を配信するサービスです。

◇詳しくは、33ページをご覧ください。

# ～ 未来へ続く 笑顔とにぎわい ～





